

ピックルボール大会 試合方式・試合ルール

試合方式

各カテゴリー 12 組定員で行います。

予選は、4 組×3 グループに分けて行います。各グループ内で、各ペア 2 試合ずつ行います。

予選の試合順は、同じペアの試合が連続にならないように、A ブロック・B ブロック・C ブロックの順に進行します。

予選終了後、各ブロックの 1 位・2 位は上位トーナメント、3 位・4 位は下位トーナメントへ進みます。

全ペア最低 3 試合を行います。

予選順位の決め方

各ブロック内の順位は、下記の順番で決定します。

1. 勝敗数
2. 得失点差
3. 総得点
4. 直接対決の結果
5. 抽選またはじゃんけん

本戦トーナメント分けについて

予選終了後、各ブロックの順位に応じて、上位トーナメント・下位トーナメントに分かれて試合を行います。

【上位トーナメント】各ブロックの 1 位・2 位のペアが進出します。

上位トーナメントのシード順位は、各ブロック 1 位同士の成績、各ブロック 2 位同士の成績を比較して決定します。

【下位トーナメント】各ブロックの 3 位・4 位のペアが進出します。

下位トーナメントのシード順位は、各ブロック 3 位同士の成績、各ブロック 4 位同士の成績を比較して決定します。

順位比較は、予選順位の決め方と同様に、勝敗数・得失点差・総得点などをもとに決定します。

表彰・景品

上位トーナメントは、優勝・準優勝ペアに景品があります。

試合ルール

試合は、11 点先取、または 20 分打ち切りで行います。

全試合、4 面同時スタートとし、試合時間は 20 分で終了します。

どちらかのペアが 6 ポイント先取した時点で、チェンジコートを行います。

20 分終了時点で同点の場合は、特別ルールとして、次の 1 ポイントのみラリーポイント制で行い、得点したペアの勝利とします。この場合は、レシーブ側でも得点が入ります。

セルフジャッジについて

本大会では審判は配置せず、運営側による判定は行いません。すべての試合は選手同士で進行し、判定も選手自身で行っていただきます。

- ・イン／アウトの判定は、ボールに最も近い選手が責任を持って行ってください。
- ・判定は速やかに、はっきりとコールしてください。
- ・相手の判定を尊重し、フェアプレーの精神で試合を進めてください。
- ・判定に迷った場合は、「イン」とすることを基本としてください。

試合前練習

試合前練習は、サーブ4本のみです。ラリー練習はありません。

試合が早く終了した場合

試合が早く終了した場合は、その試合の選手のみ、残り時間でコート練習が可能です。

次の試合の選手は、試合時間終了までコート内には入れません。

スコア報告

勝者ペアは、試合終了後に本部までスコア報告をお願いします。

プレー中の怪我について

プレー中の怪我につきましては、主催者側で応急処置のみ行います。

その後の対応、治療、通院等につきましては、参加者ご本人の自己責任にてお願いいたします。

注意事項

参加組数や当日の進行状況により、予選方法・トーナメント方式・試合数・終了時間などを変更する場合があります。あらかじめご了承ください。